北設楽郡総合交通システム
おでかけ北設

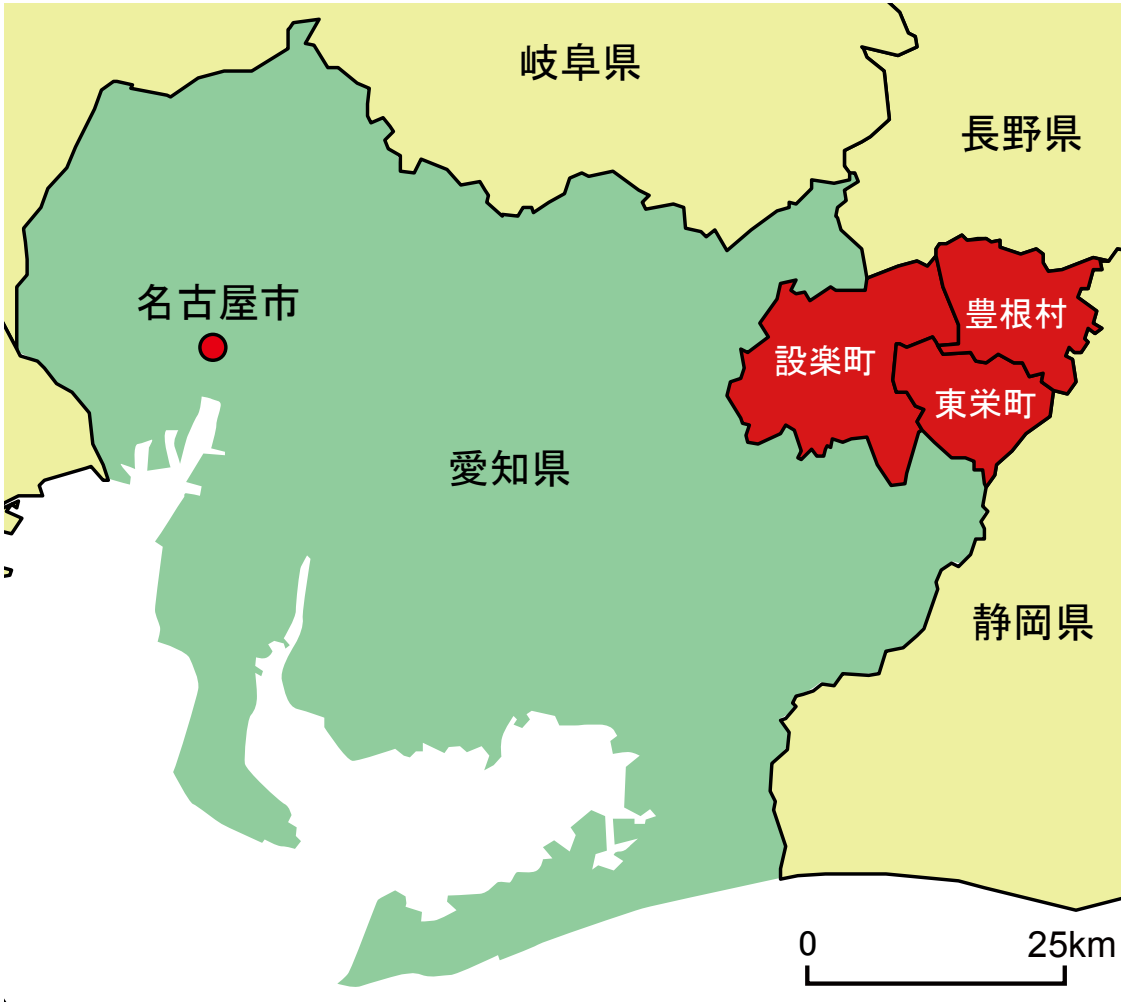
町村の枠を超え、一つの生活圏として機能する公共交通ネットワークづくり

～いつまでも暮らしていける地域を支えるために～

平成24年9月26日

北設楽郡公共交通活性化協議会

愛知県北設楽郡3町村



人口10,862人

4,246世帯

総面積553km^2

高齢化率45%

- 典型的な中山間過疎地域
- 人口減少・高齢化進行が著しい

愛知県北設楽郡3町村

設楽町

原生林
「きららの森」

東栄町

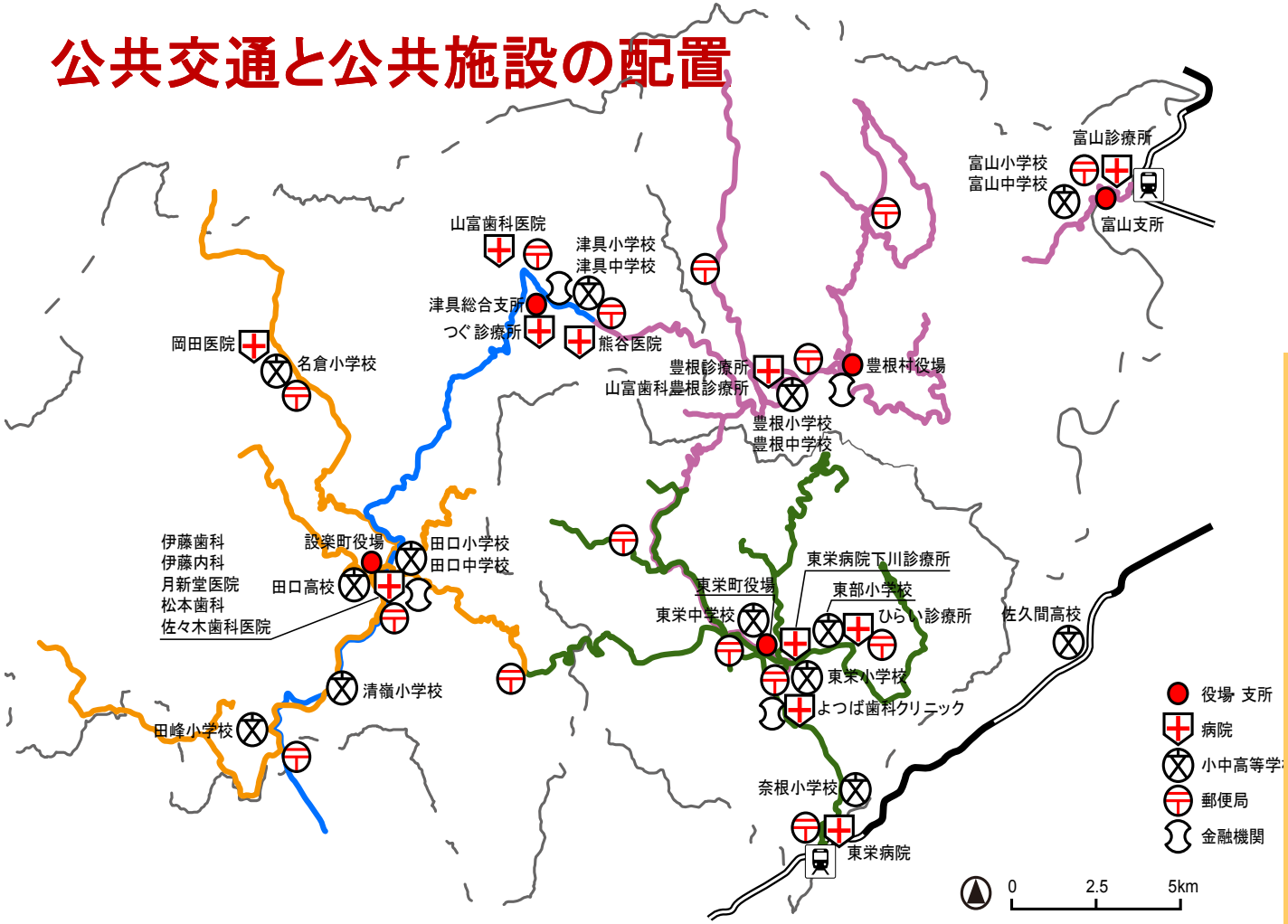
奇祭
「花まつり」

豊根村

天空の花回廊
「芝桜」

協議会設置前の公共交通網の状況

公共交通と公共施設の配置

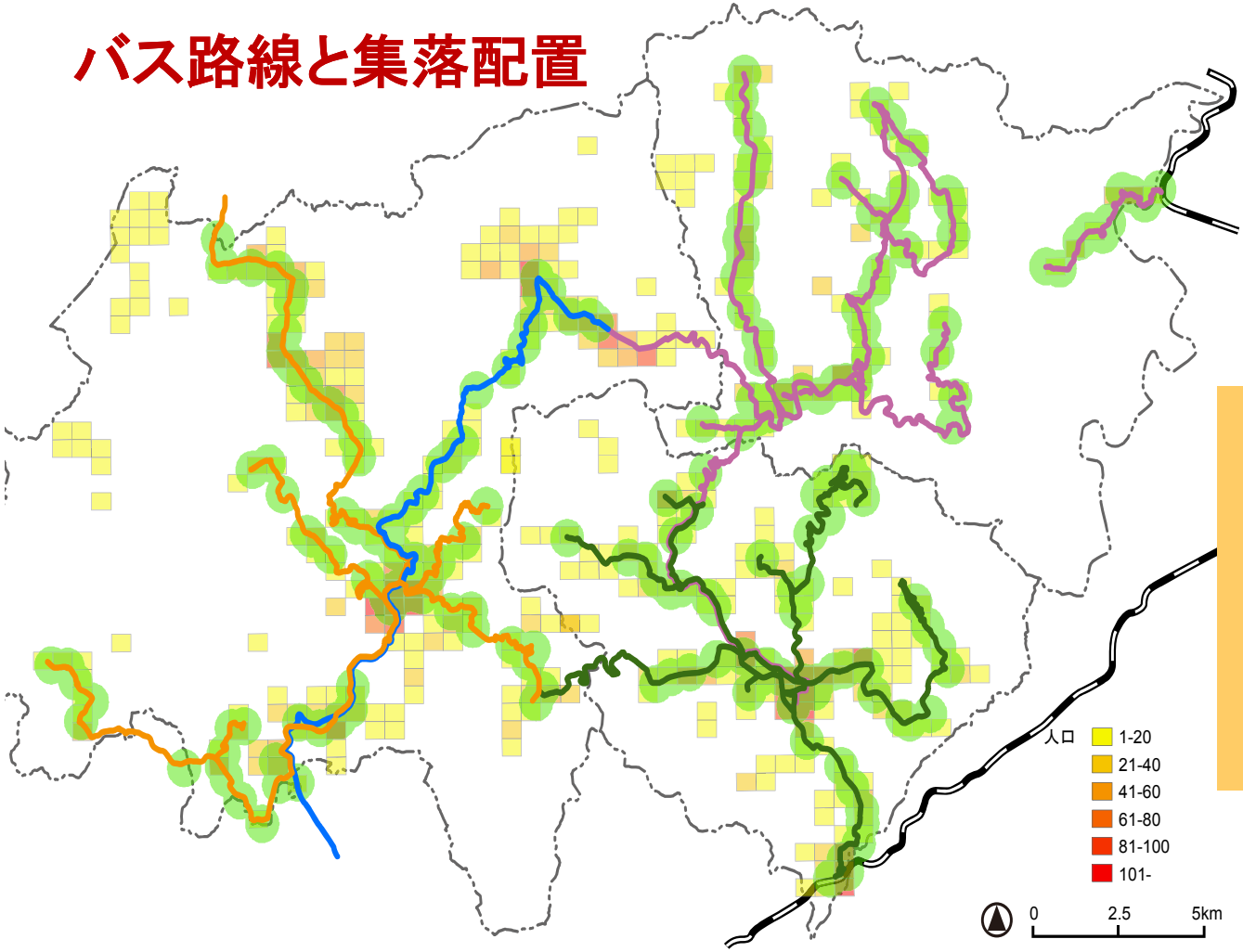


バスで域内の大半をカバー

- 3町村営バスおよび民営バスがそれぞれバラバラに運行
- 町村営バスは町村境で折返 → 通学・通院に乗換必要

協議会設置前の公共交通網の状況

バス路線と集落配置



駅・停留所から500mの範囲に入らない空白地域：全域人口の10%（1,205人・441世帯）

公共交通網の問題点

バス路線の多くが各町村中心地と集落を結ぶもので、町村間移動が不便

ダイヤが小学校児童や中学校生徒の登下校に特化

路線バスが通っていない公共交通空白集落が散在

路線バスと移送サービスが混在し、役割分担が不明確

高校通学・病院通院が不便

買い物や、病院からの帰りに合うバスがない

安価な公共交通でおでかけできない人が存在

町村による財政負担の増大

公共交通維持のための公的負担額

	設楽町	東栄町	豊根村
年間の市町村負担額 （欠損補填＋通学等補助）	26,294千円	26,098千円	32,472千円
1運行あたり運賃収入	1,183円	521円	1,550円
1運行あたり運行経費	4,645円	4,735円	7,739円
1運行あたり 市町村負担額	2,720円	3,381円	6,363円
住民1人あたり負担額	4,186円	6,148円	22,181円
100円の収益に 必要な運行経費	392円	922円	498円

経費が多額で、今後の継続が不安

公共交通がこんな状態では地域衰退を止められない！

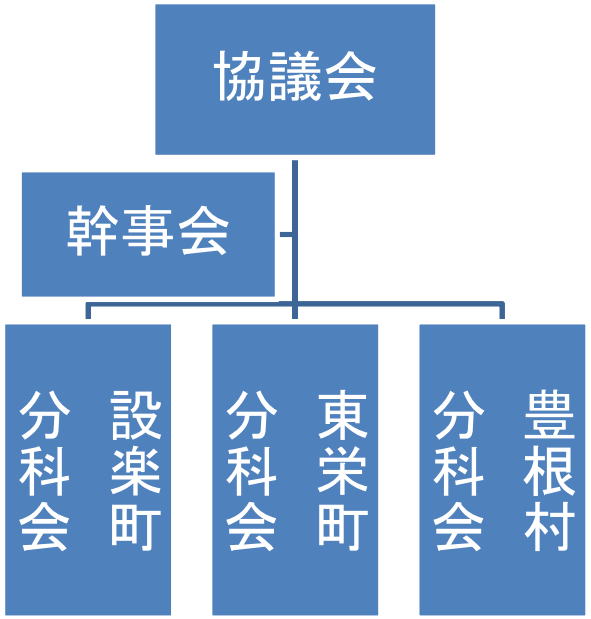
北設楽郡公共交通活性化協議会の設置

3町村バラバラにあった地域公共交通会議・有償運送運営協議会を1つに統合。活性化・再生法定協議会の機能も付与（県も全面支援）

構成員

市町村	設楽町、東栄町、豊根村
県	愛知県地域振興部交通対策課 愛知県東三河総局新城設楽振興事務所
交通事業者等	公益社団法人愛知県バス協会 豊鉄バス株式会社 東海旅客鉄道株式会社 愛知県タクシー協会 田口乗用自動車有限会社、東栄タクシー有限会社 豊橋鉄道労働組合
交通施設管理者等	愛知県新城設楽建設事務所設楽支所 愛知県設楽警察署
地方運輸局	国土交通省中部運輸局愛知運輸支局
その他協議会が必要と認める者	名古屋大学大学院准教授・研究員 各町村住民・利用者代表 北設楽郡小中学校長会、愛知県立田口高等学校 公益社団法人豊根村シルバー人材センター

構成図



平成21年3月18日設置

事務局：設楽町企画課内

北設楽郡公共交通活性化協議会の目的

・公共交通に対する私たち自身の意識を変えること
・公共交通は地域に必要な社会資本である、との認識を持つこと
・バスを走らせること自体が目的でないこと
・公共交通がまちに活気をもたらすための支えとなること

あるべき将来像を地域が自ら考え、その実現のために自ら行動する

協議会：3町村長は全時間出席。地域委員は必ず発言。討議は自由闊達。傍聴多数

地域公共交通の「取締役会」という意識を共有

北設楽郡地域公共交通総合連携計画

理　念

「生活の質」の保証

持続可能で
魅力的な地域

地域公共交通サービス
の地域内連携確保

理念実現のための公共交通網「北設楽郡公共交通システム」

おでかけ北設

2010年1月4日　基幹バス運行開始

生活の足の確保：通院と買い物の利便性向上

▼町村をまたぐ広域移動に対応する「基幹バス」の導入
▼東栄病院や新城方面への通院利便性向上

通学の足の確保：直通運行・乗り継ぎ利便性の向上

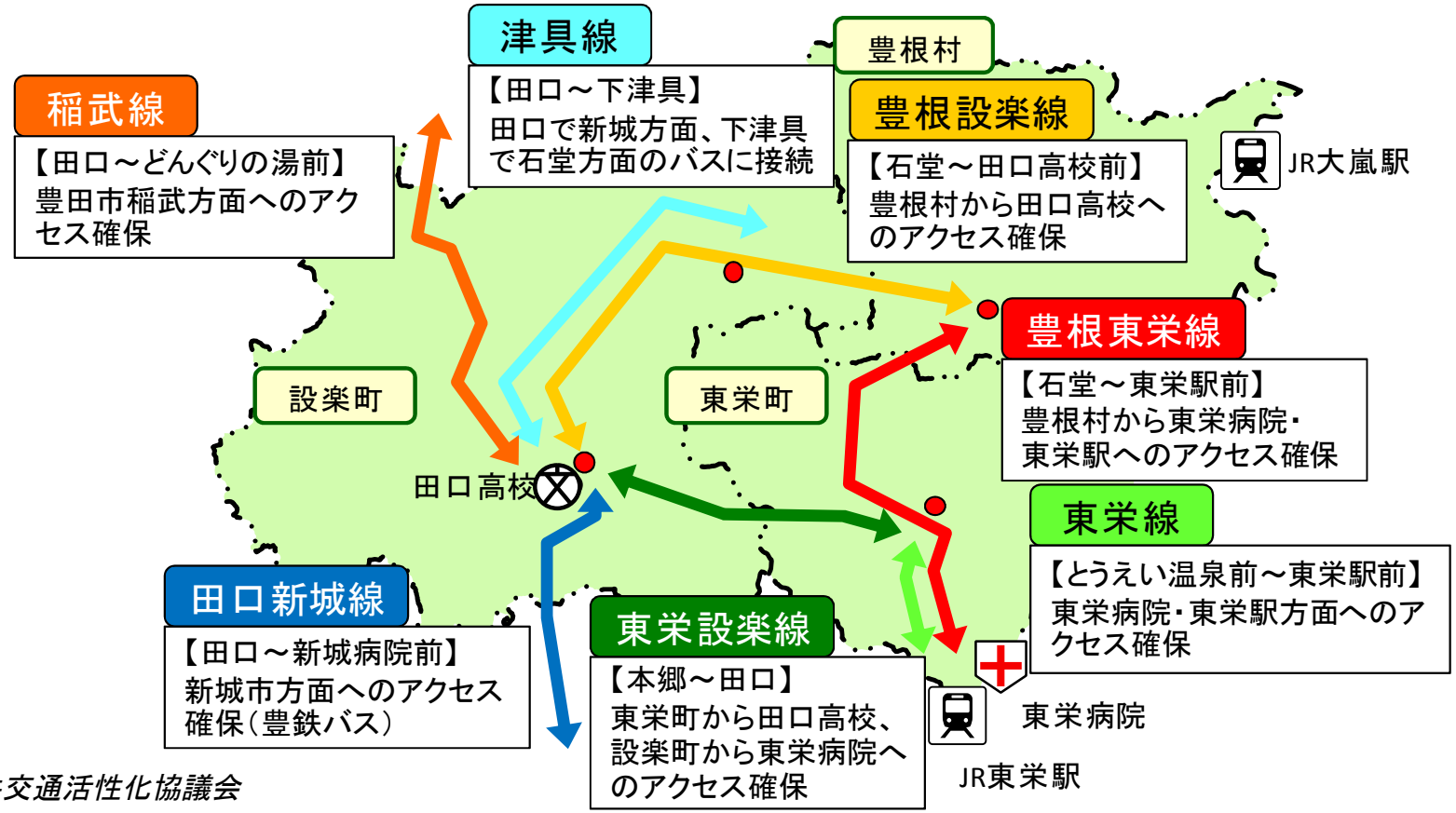
▼田口高校へ乗り継ぎなしで運行する基幹バスの設定
▼新城方面・飯田線利用による通学生の利便性向上
▼ダイヤ改善によるクラブ活動後の下校の足の確保

公共交通空白解消：すべての集落に公共交通サービスを

▼「予約バス」等による公共交通サービス地区の拡大

施策１　基幹バスの運行

- 東栄病院への通院、田口高校への通学の利便性向上
- 近隣市・鉄道駅へのアクセス
- 路線バス、および町村営バスの相互乗り入れで確保



施策2　支線バス・予約バスの運行

■支線バス

- 従来の町村営バス各路線を位置づけ
- 基幹バスとの接続に配慮

■予約バス

- 電話予約式。空白地区・時間帯をきめ細かくカバー

行き

家の近く
予約時間にバスが迎えに行きます

→

目的地（基幹バス停）
運賃を払って下車（バスと同じ）

帰り

目的地（基幹バス停）
予約時間にバスが迎えに行きます

→

家の近く
運賃を払って下車（バスと同じ）

北設楽郡総合交通システム
おでかけ北設

施策3　域内共通のゾーン運賃導入

おでかけ北設バス運賃

東栄設楽線

一般・1乗車（小児は半額）		乗車バス停 本郷～神田	神田（向嶋）～東大田口	東大田口～田口
降車バス停	本郷～神田	100円	300円	300円
	神田（向嶋）～東大田口	300円	200円	200円
	東大田口～田口	300円	200円	100円

豊根東栄線・東栄線

一般・1乗車（小児は半額）		乗車バス停 石堂～折古戸	折古戸～東栄駅前
降車バス停	石堂～折古戸	200円	300円
	折古戸～東栄駅前	300円	100円

稲武線

一般・1乗車（小児は半額）		乗車バス停 田口～大田口	大田口～峠	峠～下山	下山～どんぐりの湯前
降車バス停	田口～大田口	100円	200円	300円	500円
	大田口～峠	200円	200円	300円	500円
	峠～下山	300円	300円	200円	400円
	下山～どんぐりの湯前	500円	500円	400円	200円

豊根設楽線・津具線

一般・1乗車（小児は半額）		乗車バス停 田口～大田口	大田口～人野橋	大野橋～下津具	下津具～大立
降車バス停	田口～大田口	100円	200円	300円	500円
	大田口～大野橋	200円	200円	300円	500円
	大野橋～下津具	300円	300円	200円	400円
	下津具～大立	500円	500円	400円	200円

宇連長江線

一般・1乗車（小児は半額）		乗車バス停 設楽宇連～田口	田口～東大田口	東大田口～天堤
降車バス停	設楽宇連～田口	200円	200円	300円
	田口～東大田口	200円	100円	200円
	東大田口～天堤	300円	200円	200円

三都橋豊邦線

一般・1乗車（小児は半額）		乗車バス停 設楽中学校前～田峯	田峯～鳴沢橋	鳴沢橋～桑平
降車バス停	設楽中学校前～田峯	乗降できません	300円	400円
	田峯～鳴沢橋	300円	200円	300円
	鳴沢橋～桑平	400円	300円	200円

御園線・東薗目線

一般・1乗車（小児は半額）	100円

坂宇場線・三沢線・富山線

一般・1乗車（小児は半額）	200円

豊根村回数乗車券（豊根村内のみ有効）

100円券11枚綴り
1,000円

豊根村役場、富山支所及び豊根村営バス車内で販売しています。

小児運賃

小児運賃（小学生以下）は普通運賃の半額です。

未就学児は、大人1人につき2人までを無料とし、3人目から小児運賃をいただきます。

S2 支線バス　三都橋豊邦線

予約バス　三都橋豊邦線

この路線は設楽町営バスが運行します。

支線バス三都橋豊邦線時刻表

豊邦→三都橋→田口方面

桑平	7:14	7:05	予約バスをご利用ください	17:01	200円
下桑平	7:15	7:06		17:02	
豊邦交流センター前	7:17	7:08		17:04	
笠井島	7:19	7:10		17:06	
豊邦	7:20	7:11		17:07	
鳴沢橋	7:28	7:18		17:15	300円
栗島	‖	7:24		17:20	
行戸	‖	7:26		17:22	
三都橋交流センター前	‖	7:27		17:23	
折立	7:29	7:29		17:25	
下折立	7:30	7:30		17:26	
竹島	7:32	7:32		17:28	
大輪橋	7:34	7:34		17:30	
ヤナ場	7:35	7:35		17:31	
田峯	7:37	7:37		17:33	
清崎	7:42	7:42		17:38	400円
五道	7:44	7:44		17:40	
田口	7:50	7:50		17:45	
設楽事務所前	7:51	7:51		17:47	
栄町	7:52	7:52		17:48	
大田口	7:53	7:53		17:49	
設楽中学校	7:54	7:54		17:50	
備考	土曜・日曜・祝日・12/29～1/3運休	土曜運転（土曜日が祝日・12/29～1/3の場合は運休）	日曜・祝日・12/29～1/3運休	運賃	

田口→三都橋→豊邦方面

設楽中学校	16:11	17:51	予約バスをご利用ください	100円	
大田口	16:12	17:52			
栄町	16:13	17:53			
設楽事務所前	16:14	17:54			
田口	16:15	17:55			
五道	16:21	18:01		200円	
清崎	16:23	18:03			
田峯	16:28	18:08			
ヤナ場	16:30	18:10			
大輪橋	16:31	18:11			
竹島	16:33	18:13		300円	
下折立	16:35	18:15			
折立	16:36	18:16			
栗島	16:40	18:20			
行戸	16:42	18:22			
三都橋交流センター前	16:43	18:23			
鳴沢橋	16:46	18:26			
豊邦	16:54	18:34			
笠井島	16:55	18:35		400円	
豊邦交流センター前	16:57	18:37			
下桑平	16:59	18:39			
桑平	17:00	18:40			
備考			日曜・祝日・12/29～1/3運休	運賃	

■基幹バス　田口新城線連絡時刻（平日）

田峯（発）	7:43			18:26
本長篠駅前（着）	8:11			18:54

■基幹バス　田口新城線連絡時刻（土曜日）

田峯（発）		7:53		18:26
本長篠駅前（着）		8:21		18:54

■基幹バス　田口新城線連絡時刻（平日）

本長篠駅前（発）	16:55	17:21
田峯（着）	16:23	17:49

■基幹バス　田口新城線連絡時刻（土曜日）

本長篠駅前（発）	16:55	17:21
田峯（着）	16:23	17:49

※注意 支線バス・予約バスとも田口⇔田峯間では乗降できません。豊鉄バス田口新城線（P.11）をご利用ください。

町村・地区をゾーンとする
単純な運賃制度を全域で実施

広報と利用促進1：ブランディング

北設楽郡総合交通システム
おでかけ北設 北設楽郡公共交通活性化協議会 マスコットキャラクター ばすりん

- 保育園児が「ばすりん」を塗り絵したものをバス内へ掲示
- 同時に「親子でバスに乗ろう」キャンペーンを実施！

- 停留所デザインも全域で共通化

分かりやすく、親しみやすい公共交通

広報と利用促進2：企画・案内・グッズ

広域的連携による
イベント実施
・JR飯田線
・豊鉄バス
・地域内の企業等

「busでbath（温泉）」
「飲んだら乗るな
乗るならバスだ」
キャンペーンなど

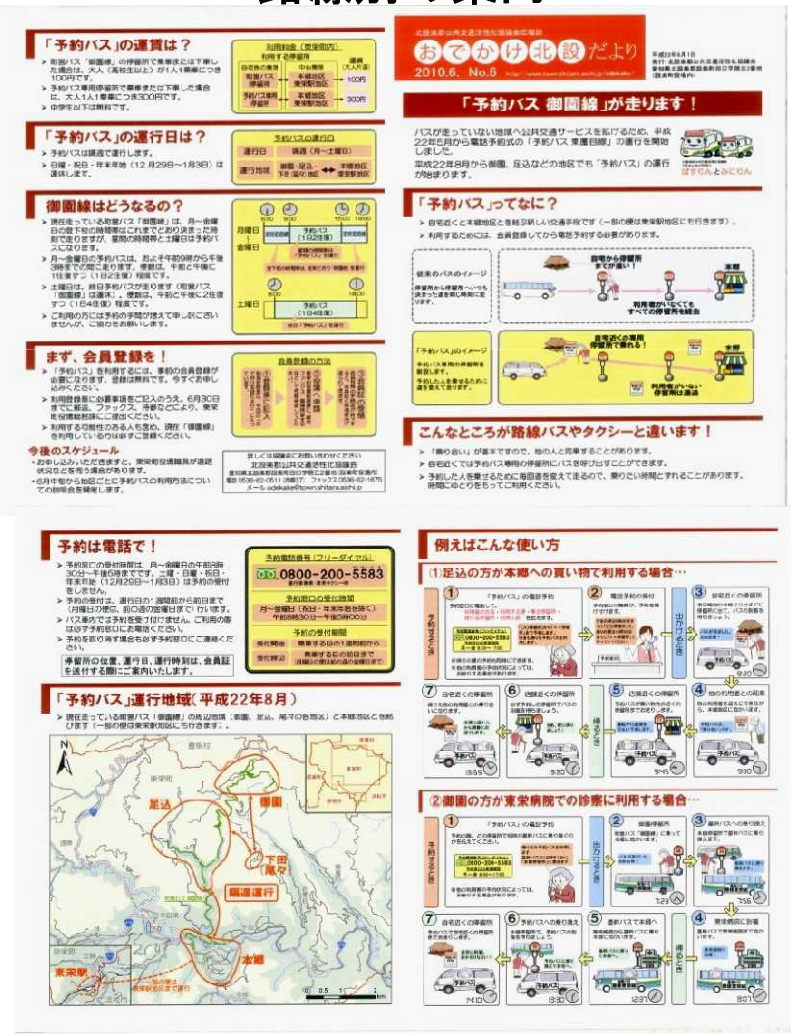
中学生を対象に、
公共交通で通える
高校を案内

オリジナルグッズの
作成（ピンバッチ）

予約バスの利用方法PR

「総合時刻表」への掲載

路線別の案内



地域自ら普及啓発:「世話人制度」(東栄町)

これまでの利用促進・啓発の仕方

・公式ホームページや広報誌など、啓発チラシなどによりお知らせ

→ バスに関心のない方には届かない

・読まれない方
・読むのが億劫な方
・破棄してしまう方

多くの方は、今は、自家用車で移動できてしまうため、そもそも、バスへの関心が薄い。

「世話人」:地域の方が宣伝塔に・・・

・地区の方なら聞きやすい

→ 地域一丸となってバスを守るきっかけに

・住民と町との意見交換会を経て、予約バスを改善→利用者増加へ

「おでかけ北設」の効果

- 住民の「おでかけ」範囲の拡大
  - 田口高校への進学者定着（下宿生化を防ぐ）
  - 東栄病院へ通院する際の乗換回数減少
  - とうえい温泉、兎鹿嶋温泉（豊根村）への利用の増加
  - 予約バスによる低費用での公共交通空白解消
    （公共交通空白地域人口比率：10%→1%）
- 3町村の一体性の高まり

状況に応じて改善を逐次実施
厳しい財政の中、地域にとって必要な
公共交通を効率よく確保することができた！

公共交通ネットワークづくり

まちづくり

北設楽郡総合交通システム

おでかけ北設

みんなでバス

そうだ に乗ろう!!

残そう!!

次の世代へ！

ご清聴ありがとうございました。